

みず むす びん
水 結 便

「途絶えさせない水インフラ」
～みやぎ型BCPで備える、その時～



みずむすび

Vol.8

2025年12月発行



特集 1 | みやぎ型BCPとは
特集 2 | 宮城県企業局合同防災訓練

特集1 | みやぎ型BCPとは

そもそもBCPってなに？

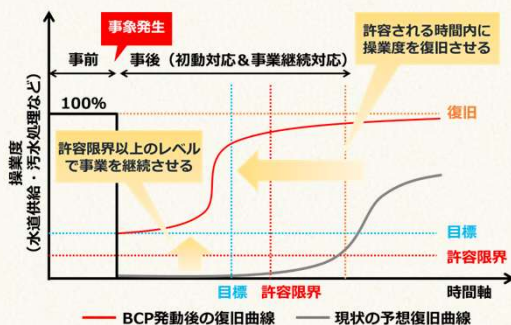
BCPとはBusiness Continuity Planの略で、日本語では事業継続計画と呼びます。近年、大規模な自然災害の頻発や、予測不能なパンデミックなど、企業活動を取り巻くリスクが常に存在し、その影響は甚大です。これらのリスクを想定し、行動指針を定めたものがBCPです。



BCPが無いとどうなるの？

BCPが無いと、災害時に長期間の業務停止・遅延が発生し、甚大な影響を及ぼす可能性があります。

発災時にBCPを発動させることで、重要業務を途絶させない、または途絶を最小限に抑え、短期間で復旧させることが可能となります。平常時から万全な備えをしておくことで危機状況下でのリスク低減を図っています。



(参照：内閣府 事業継続ガイドライン)

みやぎ型BCP

みずむすびでは、宮城県企業局BCPに基づき、大規模災害に備えた運営事業BCPを策定しています。発災時において、宮城県関係各署と密に連携し、限られたリソース（人、資材など）を優先業務へ集中させることで、迅速な応急復旧等により水インフラの機能維持を実現します。

Pick up!!

自由研究バスツアーを開催 7/31(木)

水道や下水道への関心と理解を深めるとともに、夏休みの自由研究に役立てていただくことを目的に「自由研究バスツアー」を開催し、19家族47名もの皆さまに参加いただきました。七ヶ宿ダムと南部山浄水場を訪れ、また、浄水実験や微生物観察を通じて、水の循環について学んでいただきました。参加者からは「水の大切さがわかった」「親子で勉強することができよかった」と好評の声をいただきました。



詳細情報はこちら

<https://www.mizumusubi.co.jp/2025/08/19/20250819>



特集2 | 宮城県企業局合同防災訓練

みずむすびでは、毎年「みやぎ県民防災の日」である6月12日に宮城県が主催する総合防災訓練にあわせ、宮城県と合同でBCP等の運用訓練を行います。ここではその様子の一部をお届けします。

発災・安否確認

三陸沖を震源とするM9.0の地震が発生したことを想定し、事務所内の従業員に安全確保行動を取るよう指揮します。全従業員の安否を確認し、復旧作業にあたる体制を構築します。



災害対策本部立ち上げ

社長が災害対策本部長となり、災害対策本部を立ち上げます。従業員は各班に分かれ、情報の集約や県との連絡、現場への対応を行います。各現場では点検や給水車・移動電源車の準備など迅速な危機対応を行います。



デジタル技術を活用した情報集約

みずむすびDXプラットフォーム（MDP）上にすべての情報を集約し、本社だけでなく宮城県にもリアルタイムで共有します。情報を集約することで効率的な対応指示が可能となり、早期復旧に寄与しています。



BCPの見直し

訓練終了後は、参加者でワークショップを開催して課題を抽出し、対策方法の検討を行います。これらの活動を通して、BCPは常に進化しており、対応力の強化が図られています。



呼び水知識

災害時の停電や通信途絶時を想定し、ポータブル電源と衛星電話を設置しています。非常用の飲料水や食料も一定量備蓄することで、災害時でも危機対応が可能な環境を整えています。



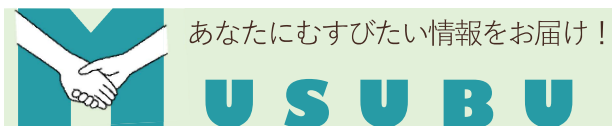
活動紹介

令和7年度第1回 宮城県企業局経営審査委員会 8/29(金)

委員10名へ令和6年度の年間事業運営について報告しました。昨年度は要求水準違反となるような事象は発生せず、安定的な事業運営を実施しました。電力費の高止まりや、異常気象による水質悪化等にも各種施策によって適切に対応したことや改築工事の実績を説明し、概ね順調であるとの評価を受けました。

引き続き安定的な事業運営の継続とさらなる改善を図っていきます。





みずむすびフェス2025開催！

地域の皆さまへの日頃の感謝をお伝えし、水道や下水道についてより理解を深めていただくことを目的に、「みずむすびフェス」を今年も開催しました。会場は仙塩浄化センター（多賀城市）、県南浄化センター（岩沼市）、大和浄化センター（大和町）の3か所です。

3会場合計で約2,700名ものお客様にご来場いただき、水に関する実験や施設見学ツアーのほか、ダンスや演奏ステージなど多彩なイベントを実施し、大盛況となりました。来年も開催を予定しておりますので、ぜひお越しください！



今号の表紙

【BCP×デジタル技術】



「災害対策本部の様子」

今号の表紙は、MDPを活用した災害対策時の様子です。管理下にある浄水場や浄化センターから情報収集し、将来は遠隔操作が可能となります。先行投資でデジタル技術を導入し、災害時の対応を効率化できました。

読者アンケート

最後までお読みいただき、ありがとうございました。紙面充実のため、ぜひご意見・ご感想をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で粗品をプレゼントいたします。

【応募要項】

- ・応募期限：**2026年6月末日**
- ・アンケートフォームよりご回答ください。



アンケートフォーム
<https://forms.gle/PHTbmvmoxHZFibtHA>

--- 発行元 ---



株式会社みずむすびマネジメントみやぎ
株式会社みずむすびサービスみやぎ

〒980-0822
宮城県仙台市青葉区立町27番21号
TEL. 022-208-8770

ホームページで積極的に情報発信中！
<https://www.mizumusubi.co.jp/>



みずむすび公式
ホームページ